

平成18年度 薬学研究科修士課程選抜入学試験問題

科目番号	科目名	問題枚数	受験番号	氏名
22	保険薬局・ 地域医療管理学	No. 1 3 枚		

問1 以下の薬局に関する記述のうち、正しいものには○、誤っているものには×を

[] 内に記入しなさい。(10点)

- [] 薬局には、最低2人の薬剤師を置かなければ、薬局開設の許可は与えられない。
- [] 薬局開設の許可は、6年ごとに更新を受けなければ、その期間の経過によって効力を失う。
- [] 薬剤師である薬局開設者が、薬剤師の免許を取り消された場合は、その薬局開設の許可は取り消されたものとみなされる。
- [] 薬局では、調剤のほかに、必ず医薬品の販売を併せて行わなければならない。
- [] 保険薬剤師の登録の有効期間は、6年である。
- [] 保険薬局では、管理薬剤師が保険薬剤師の登録を受けていれば、その他の薬剤師については、保険調剤に従事する際、必ずしも保険薬剤師の登録を受ける必要はない。
- [] 健康保険法による保険薬局の指定を受けていれば、老人保健法の医療に基づく調剤も担当することができる。
- [] 保険薬局であっても、保険処方せんでない処方せんについては自費扱いで調剤することができる。
- [] 保険薬局では処方せんを受け付けるたびに、患者に保険証の提示を求めなければならない。
- [] 保険薬局は保険医療機関との連携を強化するため、保険医療機関と一体的な経営を行うことが望ましい。

採点	
----	--

[]

平成18年度 薬学研究科修士課程選抜入学試験問題

科目番号	科目名	問題枚数	受験番号	氏名
22	保険薬局・地域医療管理学	No. 2 3 枚		

問2 薬局における薬剤服用歴（薬歴）の管理、記録に関する以下の文章の [] 内に適切な語句を解答欄の該当箇所に記入しなさい。（10点）

薬歴の管理は、薬事法、薬剤師法で特に定められているものではないが、[a] 報酬の指導管理料の中で [b] 料として、現在処方せん受付1回につき [c] 点が点数化されている。薬歴は、最終の記入の日から起算して [d] 年間保存する必要がある。

薬歴の記録は POS 方式に基づく SOAP 形式により記載することが多い。

POS は、[e] [f] system の略であり、患者のもっている医療上の問題点に焦点を合わせ、その問題をもつ患者の最高の扱い方をめざして努力する一連の作業システムのことである。

SOAP 形式は、POS の考え方にそってたどった問題解決過程を分析し記録する形式の1つで S、O、A、P の各項目に分けて記述するやり方である。ここで、S は [g] data の略であり、患者の訴えや質問などの主観的情報を記載する。O は [h] data の略であり、検査データなどの客観的情報を記載する。A は assessment の略で薬剤師としての [i]、P は plan の略で問題解決のために実行するべき [j] を記載する。

解答欄

a	
b	
c	
d	
e	
f	
g	
h	
i	
j	

採点	
----	--

[]

平成18年度 薬学研究科修士課程選抜入学試験問題

科目番号	科目名	問題枚数	受験番号	氏名
22	保険薬局・ 地域医療管理学	No. 3 3 枚		

問3 成人患者に対する以下の処方に関して、標準的な用法・用量である場合は○、そうでない場合は×を〔 〕内に記入しなさい。（10点）

- | | | | | |
|---|---|------|---|----------|
| [|] | 処方1 | ボグリボース錠 0.2mg
1日3回 毎食後 | 3錠 |
| [|] | 処方2 | トリアゾラム錠 0.25mg
1日1回 朝食後 | 1錠 |
| [|] | 処方3 | アシクロビル錠 400mg
1日5回に分けて | 10錠 |
| [|] | 処方4 | ベシル酸アムロジピン錠 5mg
1日3回 毎食後 | 3錠 |
| [|] | 処方5 | フロセミド錠 20mg
スピロラクトン錠 25mg
1日2回 朝昼食後 | 2錠
2錠 |
| [|] | 処方6 | ファモチジン錠 20mg
1日2回 朝食後、就寝前 | 2錠 |
| [|] | 処方7 | センノシド錠 0.2mg
1日1回 朝食後 | 2錠 |
| [|] | 処方8 | 硫酸モルヒネ錠 30mg
疼痛時 | 2錠 |
| [|] | 処方9 | プレドニゾロン錠 5mg
1日3回 朝食後3錠、昼食後2錠、夕食後1錠 | 6錠 |
| [|] | 処方10 | リセドロン酸ナトリウム水和物錠 2.5mg
1日1回 起床時 | 1錠 |

採点		[]
----	--	-----